

「近畿地方整備局 コンプライアンス・アドバイザー委員会」

委員会概要

1. 日時 : 令和6年3月8日(金) 14時00分～16時00分
 2. 場所 : 近畿地方整備局 大手前合同庁舎 5階 共用会議室
 3. アドバイザー委員 :

委員長	井上 圭吾	弁護士
委員	小西 華子	弁護士
委員	高橋 司	弁護士
委員	吉川 吉衛	国土館大学 防災・救急救助総合研究所 学術研究員(客員教授)
委員	渡邊 直樹	公認会計士・税理士
- (委員は五十音順)
4. 議事 :
 - (1) 令和5年度近畿地方整備局コンプライアンス推進計画の取組報告
 - (2) 令和6年度近畿地方整備局コンプライアンス推進計画(案)
 - (3) 令和4年度に発生した他地整におけるコンプライアンス違反事案(紹介)
 - (4) 意見交換

委員会概要

【機密性2】
20240308 議員官公 議程 5年

国土交通省
【機密性2】
20240308 議員官公 議程 5年

議事次第

2. 令和6年度 近畿地方整備局 コンプライアンス 推進計画（案）

- 令和6年度推進計画の策定方針
 - 全体構成
 - 重点項目
- 令和6年度推進計画の主な変更点

しやすい体制に向けた。また、「外部窓口 委員の心理的負担を りに報告することも アル一部改訂）

たな取組
職員アンケート」の

取組
した職員が少な 環境整備に向け

① ハラスメント防止に向けた新たな取組
アンケート実施結果により、「ハラスメント防止」を重要な取組と考える職員が増加し、職場の関心が高まっていることを踏まえ、新たに毎月、事務所等へ啓発資料を提供し、所内会議等における幹部職員による説明や意見交換を行う等、年間を通じて職員の意識向上を図る取組を実施します。





▲ 井上委員長



▲ 高橋委員



▲ 小西委員



▲ 吉川委員



▲ 渡邊委員



▲ 見坂推進本部長

委員から出された提言・感想

(1) 令和5年度のコンプライアンス推進の取組について

- ・ 近畿地整において、10年以上重大な不祥事が発生していないことは、大変風通しの良い健康な組織体づくりができてきているからだと思います。しかし、一方でパワハラ相談件数が増加傾向にあることが懸念され、パワハラに対し、しかるべき対策が講じられるべきと感じました。
- ・ 職員の方の中にあまり異動しない職員の問題、特に特殊性がある、専門性がある業務において、不正が起きる可能性が、一般的には懸念されるため、いろいろな観点から、検討願えればと思います。
- ・ ハラスメントの研修等をいろいろ行なわれていますが、受ける職員からみると、若干食傷気味であったり、思っている問題点と研修の内容がミスマッチであったりすることもあるかと思っています。

委員から出された提言・感想

(2) 令和6年度コンプライアンス推進計画(案)について

- ・ コンプライアンスに関する理解度チェックについて、能力の担保として単位制の導入などを考えたりはしないのでしょうか。正答率のすごく良い人、すごく悪い人への対応等について、何か考える余地があったりするのかなと思います。
- ・ 重点項目の「公務員倫理の徹底」、「ハラスメント防止の徹底」及び「行政文書管理の徹底」について、「3点骨子」という文言を追記することにより、職員により浸透しやすくなるのではないかと考えます。
- ・ 行政文書の管理の徹底について、昨今の非常にデジタル化が進んでいる中ではより注意をしないといけないと思います。情報漏洩は、非常に重い公務員倫理上の問題であり、不法行為責任が生じ得るということについて、注意、指導していただきたい。
- ・ ハラスメントの防止について、職場内でのミーティング等をうまく活用して、世代間を超えた意見交換であったり、お互いの価値観が分かり合えるような雰囲気づくりができればよいと思いました。

委員から出された提言・感想

(3) その他（コンプライアンス全般）

- ・ 令和5年度近畿地方整備局コンプライアンス報告書のあとの「おわりに」において、1行目の「近畿地方整備局では、10年以上重大な不祥事は発生していません。これは、」の次に「風通しの良い職場環境の中で、」という言葉は補っていただきたい。
これを補いますと、下から4行目の「公務員としての誇り」という文言と、「風通しの良い職場環境の中で、」が響きあって、大変よいと思います。
- ・ 風通しの良い組織風土を形作っている大きな要素として、職員が見守られていると感じることがあると思います。そのような意味で、「局長の顔写真入りのメッセージ」は、職員にとって、「見守られている安心感」、「やりがい」に通じていると思います。